

I 卸売業

～ 事業所数、年間商品販売額、従業者数、就業者数で2桁の大幅な減少 ～

1 事業所数

～ 事業所数は、ほとんどの業種が2桁減 ～

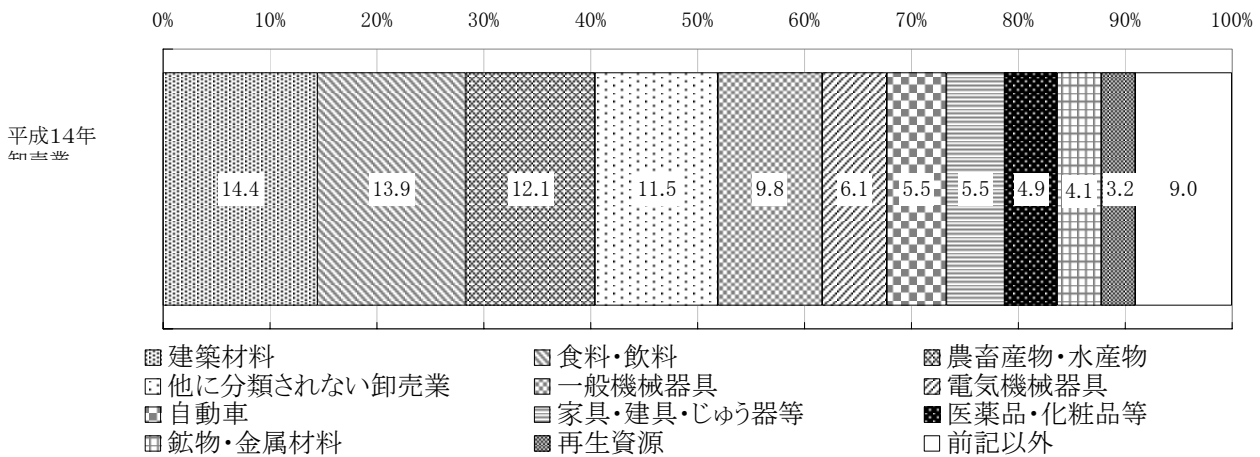
平成14年調査における福島県の商業事業所数は、2万9802事業所(前回比▲7.0%)であった。このうち、18.1%を占める卸売業の事業所数は、5392事業所、前回比▲12.7%と平成6年調査以降連続の減少であった。

(1)業種別の事業所数

- ① 業種別にみると、建築材料卸売業(779事業所、構成比14.4%)、食料・飲料卸売業(749事業所、同13.9%)、農畜産物・水産物卸売業(651事業所、同12.1%)、他に分類されない卸売業(620事業所、同11.5%)など、これら上位4業種で卸売業全体の51.9%を占めている。

以下の業種については表のとおりとなっており、前回調査と比べ構成比の順位に大きな変動は見られない。

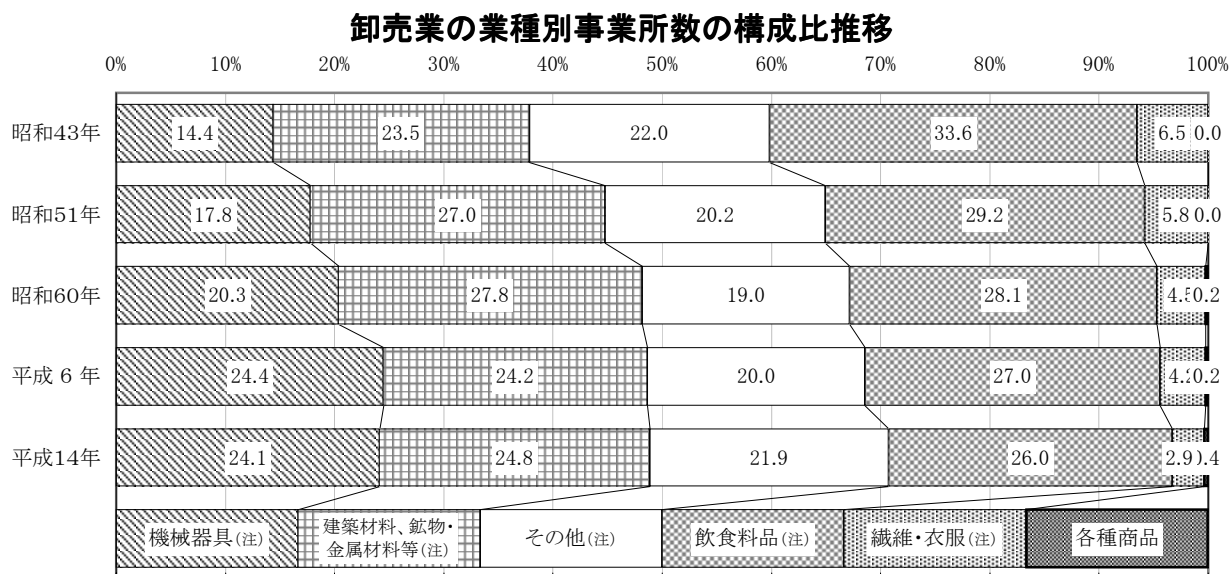
卸売業の業種別事業所数の構成比



卸売業の業種別事業所数

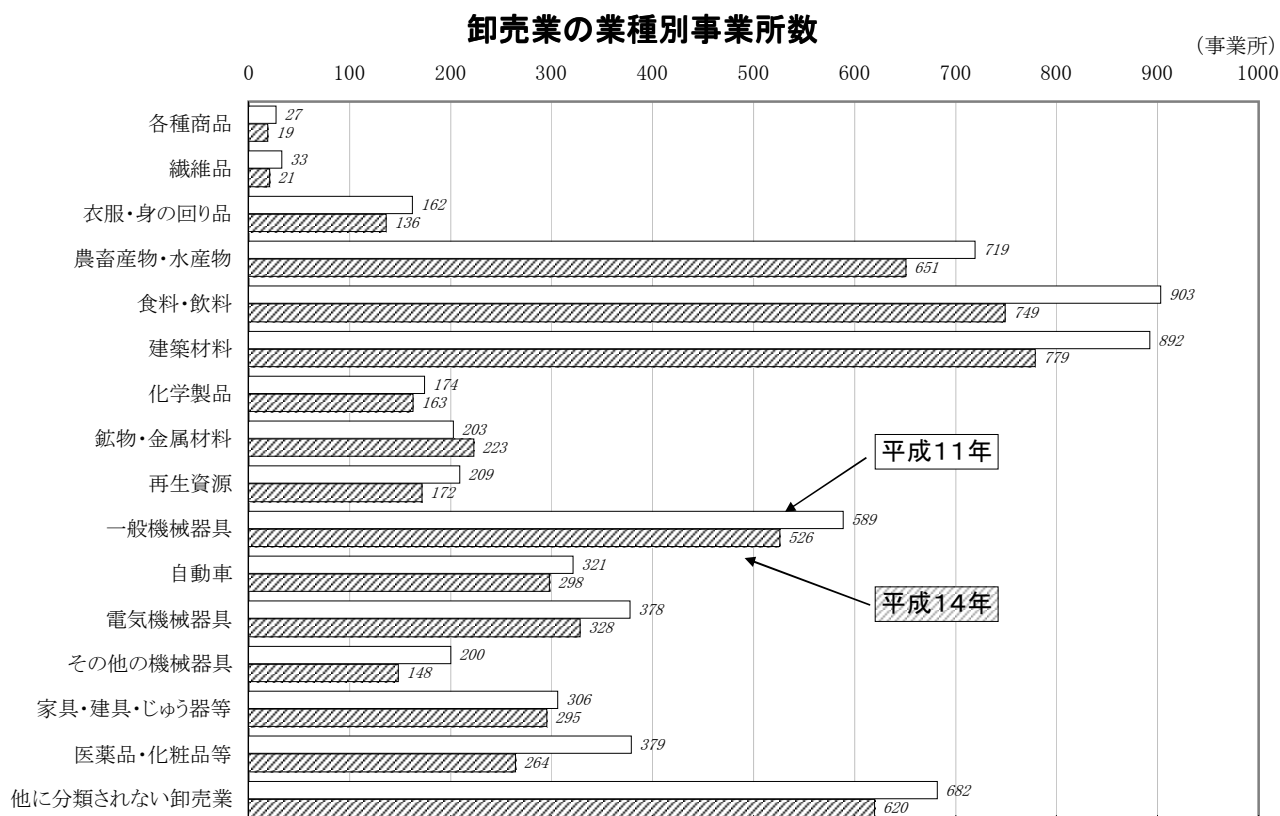
業種	事業所数				
	平成11年	平成14年	構成比 (%)		前回比 (%)
			平成11年	平成14年	14年/11年
卸売業	6,177	5,392	100.0	100.0	▲ 12.7
各種商品卸売業	27	19	0.4	0.4	▲ 29.6
繊維品卸売業(衣服, 身の回り品を除く)	33	21	0.5	0.4	▲ 36.4
衣服・身の回り品卸売業	162	136	2.6	2.5	▲ 16.0
農畜産物・水産物卸売業	719	651	11.6	12.1	▲ 9.5
食料・飲料卸売業	903	749	14.6	13.9	▲ 17.1
建築材料卸売業	892	779	14.4	14.4	▲ 12.7
化学製品卸売業	174	163	2.8	3.0	▲ 6.3
鉱物・金属材料卸売業	203	223	3.3	4.1	9.9
再生資源卸売業	209	172	3.4	3.2	▲ 17.7
一般機械器具卸売業	589	526	9.5	9.8	▲ 10.7
自動車卸売業	321	298	5.2	5.5	▲ 7.2
電気機械器具卸売業	378	328	6.1	6.1	▲ 13.2
その他の機械器具卸売業	200	148	3.2	2.7	▲ 26.0
家具・建具・じゅう器等卸売業	306	295	5.0	5.5	▲ 3.6
医薬品・化粧品等卸売業	379	264	6.1	4.9	▲ 30.3
他に分類されない卸売業	682	620	11.0	11.5	▲ 9.1

② 業種(注)別の構成比の推移をみると、「機械器具」が拡大傾向に、「飲食料品」、「繊維・衣服等」は縮小傾向にある。



(注) 機械器具＝一般機械器具卸売業＋自動車卸売業＋電気機械器具卸売業＋その他の機械器具卸売業
 建築材料、鉱物・金属材料等＝建築材料卸売業＋化学製品卸売業＋鉱物・金属材料卸売業＋再生資源卸売業
 その他＝家具・建具・じゅう器等卸売業＋医薬品・化粧品等卸売業＋他に分類されない卸売業
 飲食料品＝農畜産物・水産物卸売業＋食料・飲料卸売業
 繊維・衣服等＝繊維品卸売業(衣服・身の回り品を除く)＋衣服・身の回り品卸売業

③ 業種別に前回比をみると、繊維品卸売業(前回比▲36.4%)、医薬品・化粧品等卸売業(同▲30.3%)、各種商品卸売業(同▲29.6%)、その他の機械器具卸売業(同▲26.0%)など16業種中15業種で減少となっている。そのうち、食料・飲料卸売業(同▲17.1%)は154事業所の減少、建築材料卸売業(同▲12.7%)は113事業所の減少など、大幅な減少となっている。



(2) 従業者規模別の事業所数

- ① 従業者規模別にみると、5人～9人規模(構成比30.3%)、3人～4人規模(同24.5%)、2人以下規模(同22.3%)、10人～19人規模(同15.2%)の順に多く、就業者20人未満の事業所が卸売業全体の9割以上を占めている。
- ② 前回比をみると、50人～99人規模が前回比▲25.6%となったのをはじめ、小・中規模事業所では2桁台の大きな落ち込みとなっている。
100人以上規模(大規模事業所)は前回比33.3%と増加している。

卸売業の従業者規模別事業所数

従業者規模	事業所数				
	平成11年	平成14年	構成比(%)		前回比(%)
			平成11年	平成14年	14年/11年
卸売業	6,177	5,392	100.0	100.0	▲ 12.7
2人以下	1,404	1,202	22.7	22.3	▲ 14.4
3人～4人	1,503	1,319	24.3	24.5	▲ 12.2
5人～9人	1,848	1,636	29.9	30.3	▲ 11.5
10人～19人	933	817	15.1	15.2	▲ 12.4
20人～29人	248	213	4.0	4.0	▲ 14.1
30人～49人	154	135	2.5	2.5	▲ 12.3
50人～99人	78	58	1.3	1.1	▲ 25.6
100人以上	9	12	0.1	0.2	33.3
4人以下(小規模事業所)	2,907	2,521	47.1	46.8	▲ 13.3
5人～99人(中規模事業所)	3,261	2,859	52.8	53.0	▲ 12.3
100人以上(大規模事業所)	9	12	0.1	0.2	33.3

(3) 経営組織別の事業所数

- ① 経営組織別にみると、法人事業所が構成比80.9%、個人事業所が同19.1%の割合となっている。
- ② 前回比をみると、法人事業所は前回比▲10.8%、個人事業所も同▲19.9%と減少している。

卸売業の経営組織別事業所数

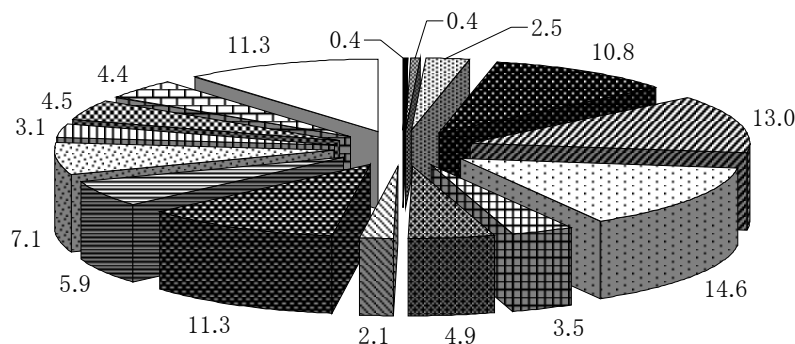
従業者規模	事業所数				
	平成11年	平成14年	構成比(%)		前回比(%)
			平成11年	平成14年	14年/11年
卸売業	6,177	5,392	100.0	100.0	▲ 12.7
法人	4,893	4,364	79.2	80.9	▲ 10.8
個人	1,284	1,028	20.8	19.1	▲ 19.9

- ③ 法人事業所について業種別構成比をみると、建築材料卸売業(構成比14.6%)が最も多く、次いで食料・飲料卸売業(同13.0%)、一般機械器具卸売業(同11.3%)、他に分類されない卸売業(同11.3%)の順で、これら上位4業種で法人事業所の50.3%を占めている。
- ④ 個人事業所について業種別構成比をみると、食料・飲料卸売業(構成比17.6%)、農畜産物・水産物卸売業(同17.4%)、建築材料卸売業(同13.6%)、他に分類されない卸売業(同12.5%)の順に事業所数が多く、これら上位4業種で個人事業所の61.2%を占めている。

卸売業の業種別・経営組織別事業所数

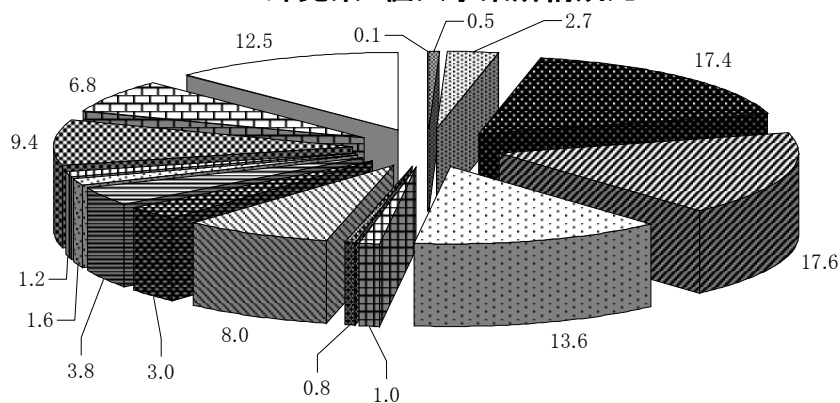
業 種	事 業 所 数			
	法 人 事 業 所		個 人 事 業 所	
	事業所数	構成比(%)	事業所数	構成比(%)
卸売業	4,364	100.0	1,028	100.0
各種商品卸売業	18	0.4	1	0.1
繊維品卸売業(衣服, 身の回り品を除く)	16	0.4	5	0.5
衣服・身の回り品卸売業	108	2.5	28	2.7
農畜産物・水産物卸売業	472	10.8	179	17.4
食料・飲料卸売業	568	13.0	181	17.6
建築材料卸売業	639	14.6	140	13.6
化学製品卸売業	153	3.5	10	1.0
鉱物・金属材料卸売業	215	4.9	8	0.8
再生資源卸売業	90	2.1	82	8.0
一般機械器具卸売業	495	11.3	31	3.0
自動車卸売業	259	5.9	39	3.8
電気機械器具卸売業	312	7.1	16	1.6
その他の機械器具卸売業	136	3.1	12	1.2
家具・建具・じゅう器等卸売業	198	4.5	97	9.4
医薬品・化粧品等卸売業	194	4.4	70	6.8
他に分類されない卸売業	491	11.3	129	12.5

卸売業 法人事業所構成比



- 各種商品卸売業
- ▨ 繊維品卸売業(衣服, 身の回り品を除く)
- ▩ 衣服・身の回り品卸売業
- ▧ 農畜産物・水産物卸売業
- ▦ 食料・飲料卸売業
- ▥ 建築材料卸売業
- ▤ 化学製品卸売業
- ▣ 鉱物・金属材料卸売業
- ▢ 再生資源卸売業
- 一般機械器具卸売業
- 自動車卸売業
- ▟ 電気機械器具卸売業
- ▞ その他の機械器具卸売業
- ▝ 家具・建具・じゅう器等卸売業
- ▜ 医薬品・化粧品等卸売業
- ▛ 他に分類されない卸売業

卸売業 個人事業所構成比



2 年間商品販売額

～ 年間商品販売額は、16業種中15業種で減少 ～

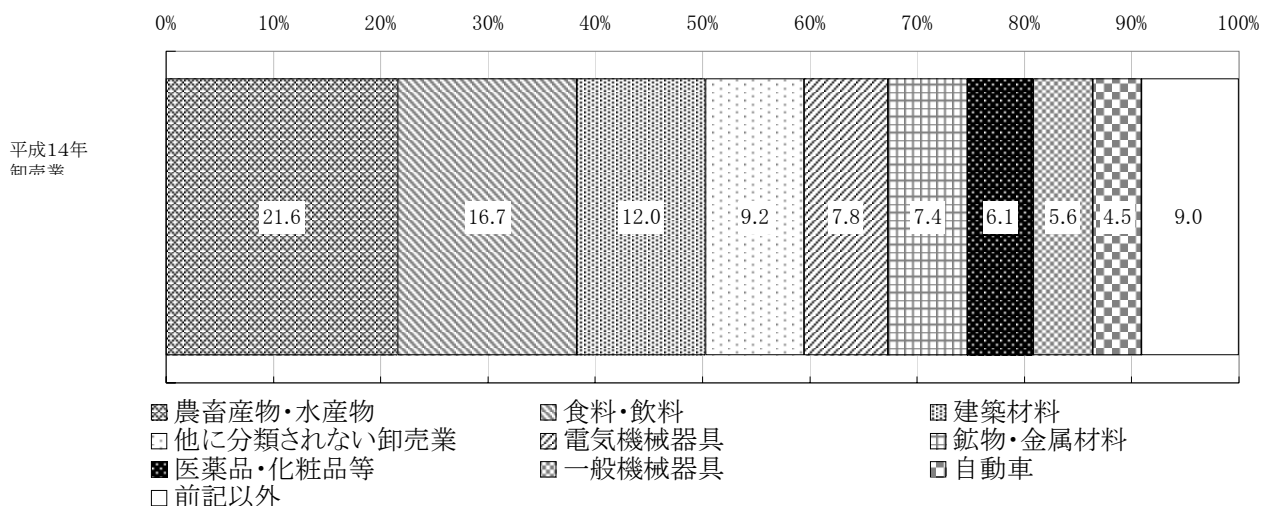
平成14年調査における福島県の商業事業所の年間商品販売額は、4兆8985億5662万円(前回比▲10.7%)であった。このうち、56.2%を占める卸売業の年間商品販売額は、2兆7531億3893万円(前回比▲16.6%)と、前回調査に引き続き2桁台の大幅な減少となっている。

(1)業種別の年間商品販売額

- ① 業種別にみると、農畜産物・水産物卸売業(5941億3882万円、構成比21.6%)、食料・飲料卸売業(4598億2076万円、同16.7%)、建築材料卸売業(3304億1869万円、同12.0%)の順で、これら上位3業種で卸売業の50.3%を占めている。

以下の業種については表のとおりとなっており、前回調査と比べ構成比の順位に大きな変動は見られない。

卸売業の業種別事業所数の構成比

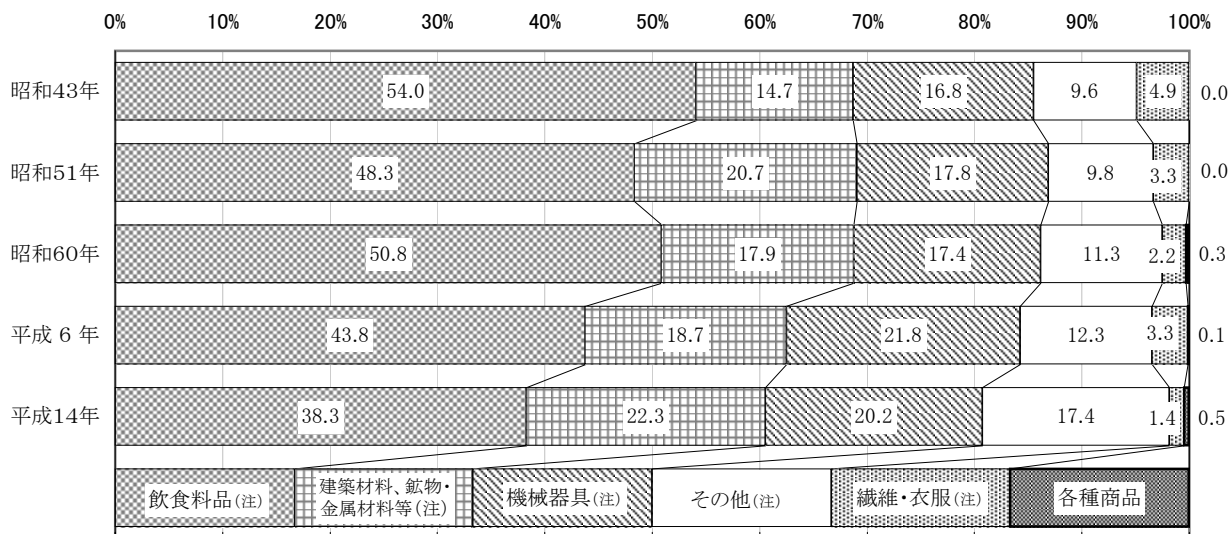


卸売業の業種別年間商品販売額

業種	年間商品販売額				
	平成11年 (万円)	平成14年 (万円)	構成比 (%)		前回比 (%)
			平成11年	平成14年	
卸売業	330,167,550	275,313,893	100.0	100.0	▲ 16.6
各種商品卸売業	8,325,994	1,304,268	2.5	0.5	▲ 84.3
繊維品卸売業(衣服, 身の回り品を除く)	619,149	362,670	0.2	0.1	▲ 41.4
衣服・身の回り品卸売業	3,899,845	3,436,912	1.2	1.2	▲ 11.9
農畜産物・水産物卸売業	62,185,179	59,413,882	18.8	21.6	▲ 4.5
食料・飲料卸売業	59,959,271	45,982,076	18.2	16.7	▲ 23.3
建築材料卸売業	36,894,618	33,041,869	11.2	12.0	▲ 10.4
化学製品卸売業	8,209,714	6,468,846	2.5	2.3	▲ 21.2
鉱物・金属材料卸売業	15,331,398	20,472,541	4.6	7.4	33.5
再生資源卸売業	1,555,837	1,334,549	0.5	0.5	▲ 14.2
一般機械器具卸売業	21,326,049	15,366,370	6.5	5.6	▲ 27.9
自動車卸売業	25,088,308	12,515,870	7.6	4.5	▲ 50.1
電気機械器具卸売業	23,888,878	21,425,253	7.2	7.8	▲ 10.3
その他の機械器具卸売業	7,645,288	6,359,387	2.3	2.3	▲ 16.8
家具・建具・じゅう器等卸売業	7,217,345	5,643,650	2.2	2.0	▲ 21.8
医薬品・化粧品等卸売業	19,207,253	16,821,538	5.8	6.1	▲ 12.4
他に分類されない卸売業	28,813,424	25,364,212	8.7	9.2	▲ 12.0

② 業種(注)別の構成比推移をみると、「飲食料品」は昭和60年頃までは卸売業の約5割を占めていたが、平成14年には4割程度に縮小、「繊維・衣服」の割合も縮小が続いている。また、医薬品・化粧品等卸売業などを含む「その他」の割合が拡大傾向にある。

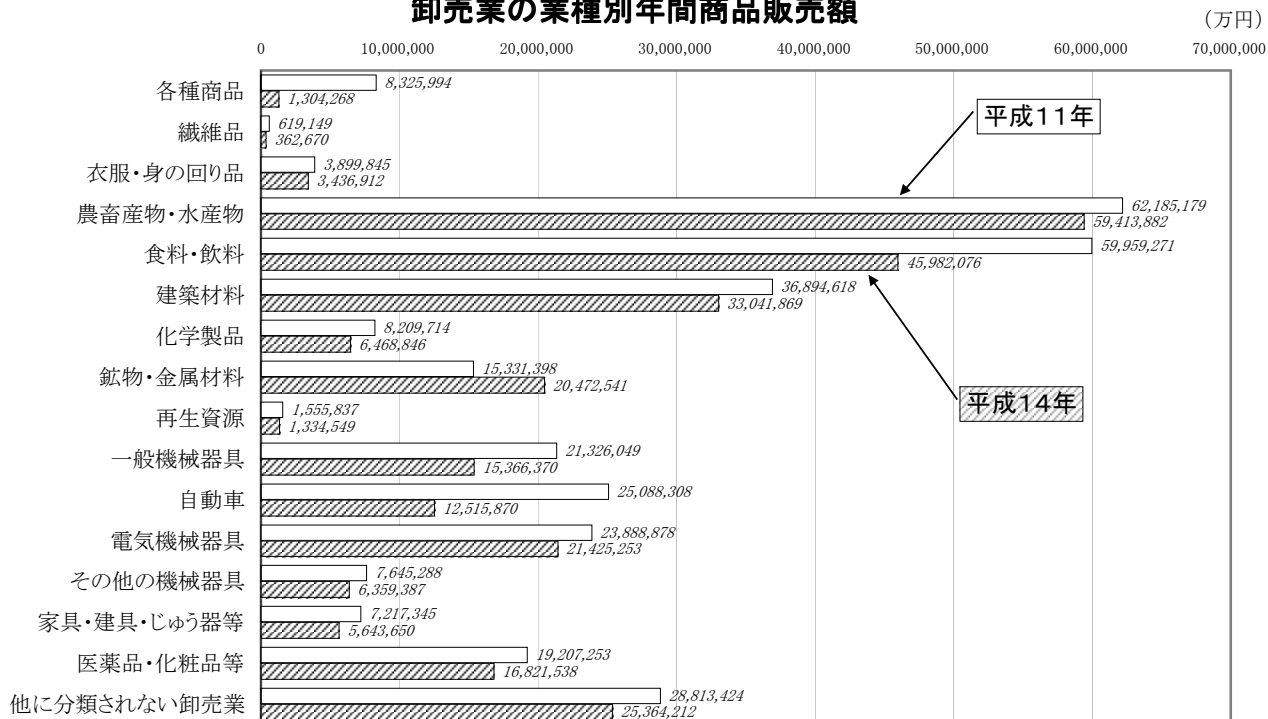
卸売業の業種別年間商品販売額の構成比推移



(注) 機械器具＝一般機械器具卸売業＋自動車卸売業＋電気機械器具卸売業＋その他の機械器具卸売業
 建筑材料、鉱物・金属材料等＝建筑材料卸売業＋化学製品卸売業＋鉱物・金属材料卸売業＋再生資源卸売業
 その他＝家具・建具・じゅう器等卸売業＋医薬品・化粧品等卸売業＋他に分類されない卸売業
 飲食料品＝農畜産物・水産物卸売業＋食料・飲料卸売業
 繊維・衣服等＝繊維品卸売業(衣服・身の回り品を除く)＋衣服・身の回り品卸売業

③ 業種別に前回比をみると、各種商品卸売業(前回比▲84.3%)、自動車卸売業(同▲50.1%)、繊維品卸売業(同▲41.4%)、一般機械器具卸売業(同▲27.9%)などの業種で大幅な減少が目立ち、減少している15業種中、農畜産物・水産物卸売業を除く14業種が2桁台の減少となっている。なお、自動車卸売業は前回調査に比べ▲50.1%となっているが、これは自動車販売ディーラーの本社・本店等と営業所間の帳簿振替を含めて卸売販売額としていたものを、今回平成14年調査より、「自動車の業務用販売額をもって卸売販売額とする」ことに定義を変更したためであり、調査結果の利用に当たっては留意されたい。

卸売業の業種別年間商品販売額



(2) 従業者規模別の年間商品販売額

- ① 従業者規模別にみると、10人～19人規模(構成比25.7%)、5人～9人規模(同21.5%)、20人～29人規模(同14.3%)、30人～49人規模(同13.3%)の順となっており、5人～9人規模(中規模事業所)が84.4%を占めている。
- ② 前回比をみると、100人以上規模が増加している他は減少しており、50人～99人規模が前回比▲34.5%と大きく減少しているのをはじめ、ほとんどの規模で2桁の減少となっている。

卸売業の従業者規模別年間商品販売額

従業者規模	年間商品販売額				
	平成11年 (億円)	平成14年 (億円)	構成比(%)		前回比(%) 14年/11年
			平成11年	平成14年	
卸売業	33,017	27,531	100.0	100.0	▲ 16.6
2人以下	776	772	2.4	2.8	▲ 0.6
3人～4人	2,803	2,113	8.5	7.7	▲ 24.6
5人～9人	6,865	5,926	20.8	21.5	▲ 13.7
10人～19人	8,387	7,079	25.4	25.7	▲ 15.6
20人～29人	5,012	3,931	15.2	14.3	▲ 21.6
30人～49人	4,731	3,675	14.3	13.3	▲ 22.3
50人～99人	4,015	2,629	12.2	9.5	▲ 34.5
100人以上	428	1,407	1.3	5.1	228.8
4人以下(小規模事業所)	3,579	2,885	10.8	10.5	▲ 19.4
5人～99人(中規模事業所)	29,010	23,239	87.9	84.4	▲ 19.9
100人以上(大規模事業所)	428	1,407	1.3	5.1	228.8

(3) 経営組織別の年間商品販売額

- ① 経営組織別にみると、法人事業所が98.8%と卸売業のほとんどを占めている。

卸売業の経営組織別年間商品販売額

従業者規模	年間商品販売額	
	平成14年 (万円)	構成比 (%)
卸売業	275,313,893	100.0
法人	271,907,078	98.8
個人	3,406,815	1.2

- ② 法人事業所について業種別構成比をみると、農畜産物・水産物卸売業(構成比21.5%)が最も多く、次いで食料・飲料卸売業(同16.7%)、建築材料卸売業(同12.0%)の順で、これら上位3業種で法人事業所の50.2%を占めている。
- ③ 個人事業所について業種別構成比をみると、農畜産物・水産物卸売業(構成比30.1%)、食料・飲料卸売業(同16.4%)、建築材料卸売業(同14.9%)、他に分類されない卸売業(同12.0%)の順に事業所数が多く、これら上位4業種で個人事業所の73.5%を占めている。

卸売業の業種別・経営組織別年間商品販売額

業 種	年 間 商 品 販 売 額			
	法 人 事 業 所		個 人 事 業 所	
	(万円)	構成比(%)	(万円)	構成比(%)
卸売業	271,907,078	100.0	3,406,815	100.0
各種商品卸売業	X	X	X	X
繊維品卸売業(衣服, 身の回り品を除く)	X	X	X	X
衣服・身の回り品卸売業	3,380,094	1.2	56,818	1.7
農畜産物・水産物卸売業	58,386,787	21.5	1,027,095	30.1
食料・飲料卸売業	45,421,735	16.7	560,341	16.4
建築材料卸売業	32,533,497	12.0	508,372	14.9
化学製品卸売業	6,430,980	2.4	37,866	1.1
鉱物・金属材料卸売業	20,456,462	7.5	16,079	0.5
再生資源卸売業	1,260,224	0.5	74,325	2.2
一般機械器具卸売業	15,225,917	5.6	140,453	4.1
自動車卸売業	12,434,266	4.6	81,604	2.4
電気機械器具卸売業	21,357,064	7.9	68,189	2.0
その他の機械器具卸売業	6,318,376	2.3	41,011	1.2
家具・建具・じゅう器等卸売業	5,475,660	2.0	167,990	4.9
医薬品・化粧品等卸売業	16,610,386	6.1	211,152	6.2
他に分類されない卸売業	24,954,610	9.2	409,602	12.0

3 従業者数

～ 従業者数は、前回に比べ13.3%減少 ～

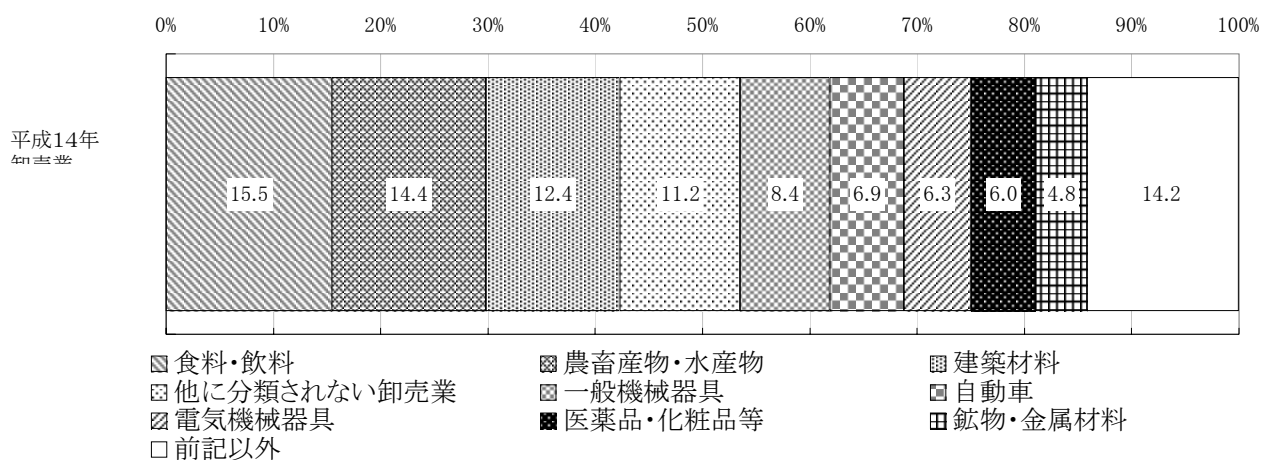
平成14年調査における福島県の商業事業所の従業者数は、17万8744人(前回比▲0.9%)であった。このうち、24.5%を占める卸売業の従業者数は、4万3768人(同▲13.3%)となっている。

(1) 業種別の従業者数

- ① 業種別にみると、食料・飲料卸売業(6768人、構成比15.5%)、農畜産物・水産物卸売業(6293人、同14.4%)、建築材料卸売業(5446人、同12.4%)の順となっており、これら上位3業種で卸売業全体の42.3%を占めている。

以下の業種については表のとおりとなっており、前回調査と比べ構成比の順位に大きな変動は見られない。

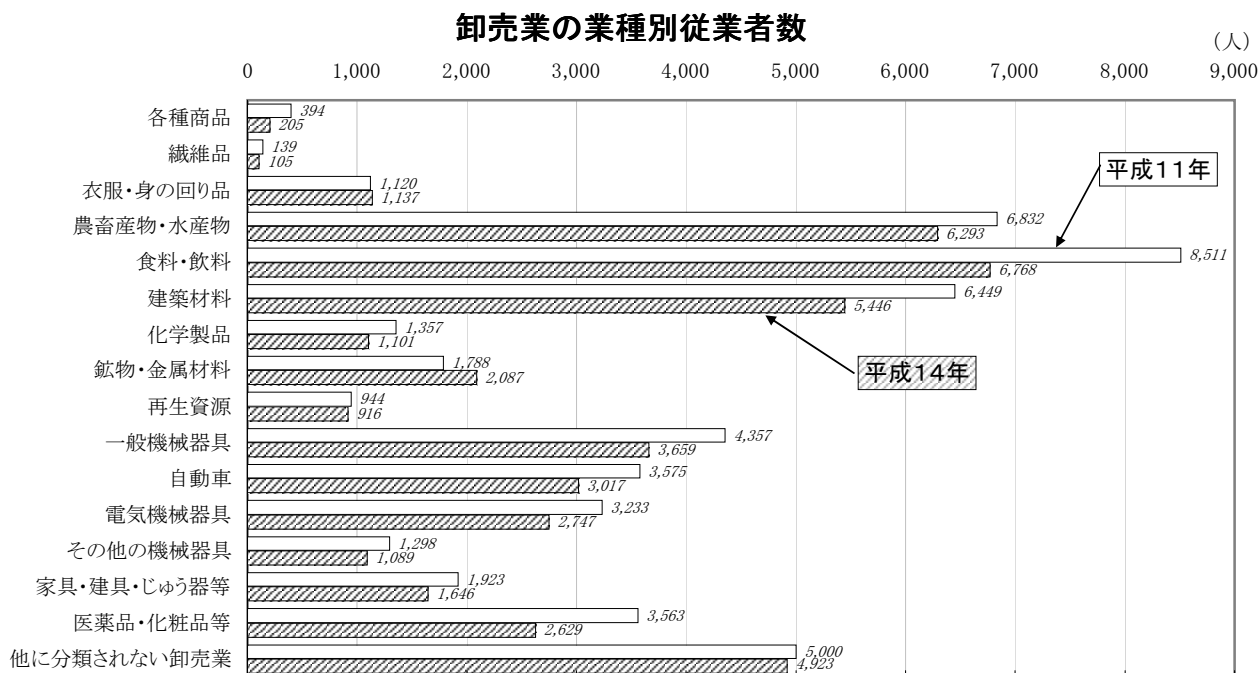
卸売業の業種別従業者数の構成比



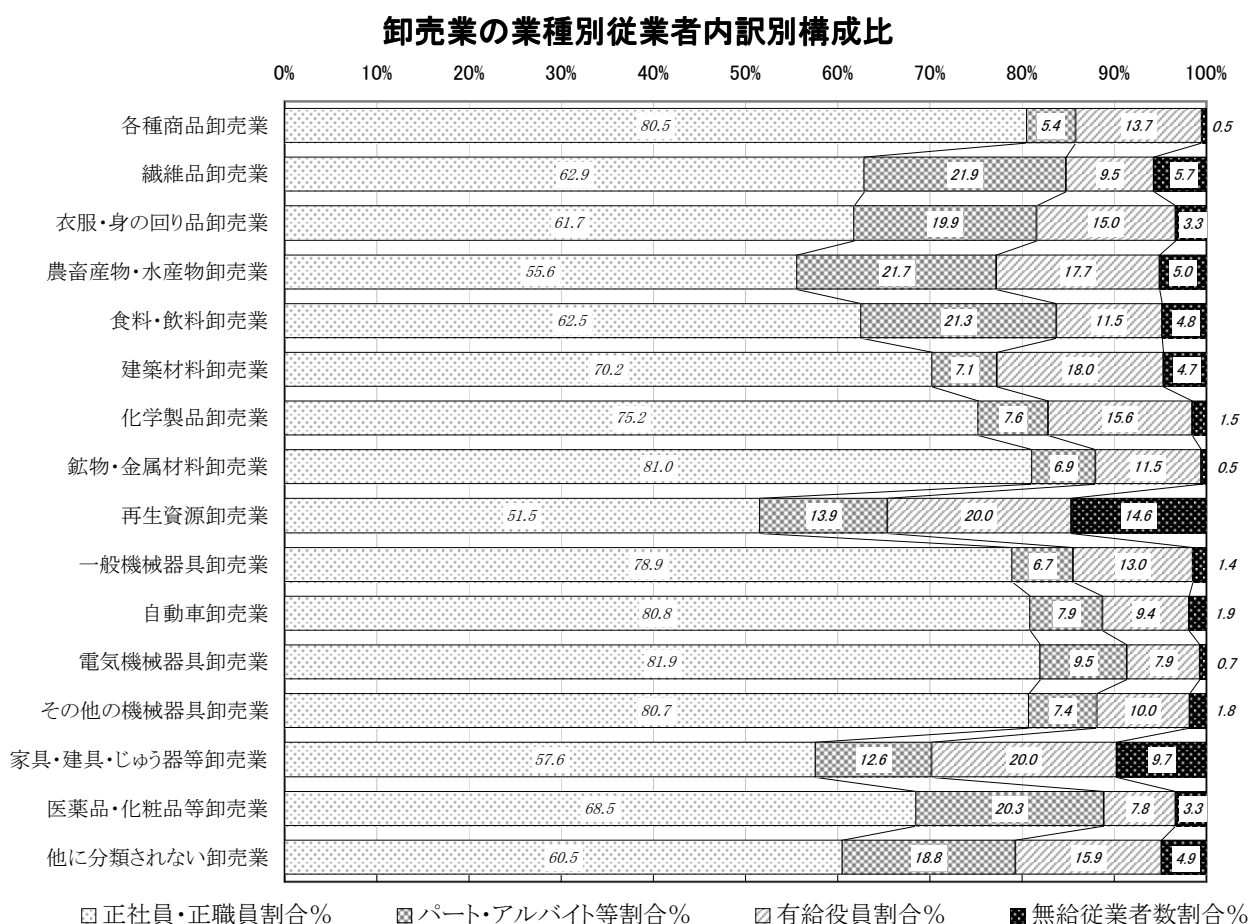
卸売業の業種別従業者数

業種	従業者数				
	平成11年 (人)	平成14年 (人)	構成比(%)		前回比(%) 14年/11年
			平成11年	平成14年	
卸売業	50,483	43,768	100.0	100.0	▲ 13.3
各種商品卸売業	394	205	0.8	0.5	▲ 48.0
繊維品卸売業(衣服, 身の回り品を除く)	139	105	0.3	0.2	▲ 24.5
衣服・身の回り品卸売業	1,120	1,137	2.2	2.6	1.5
農畜産物・水産物卸売業	6,832	6,293	13.5	14.4	▲ 7.9
食料・飲料卸売業	8,511	6,768	16.9	15.5	▲ 20.5
建築材料卸売業	6,449	5,446	12.8	12.4	▲ 15.6
化学製品卸売業	1,357	1,101	2.7	2.5	▲ 18.9
鉱物・金属材料卸売業	1,788	2,087	3.5	4.8	16.7
再生資源卸売業	944	916	1.9	2.1	▲ 3.0
一般機械器具卸売業	4,357	3,659	8.6	8.4	▲ 16.0
自動車卸売業	3,575	3,017	7.1	6.9	▲ 15.6
電気機械器具卸売業	3,233	2,747	6.4	6.3	▲ 15.0
その他の機械器具卸売業	1,298	1,089	2.6	2.5	▲ 16.1
家具・建具・じゅう器等卸売業	1,923	1,646	3.8	3.8	▲ 14.4
医薬品・化粧品等卸売業	3,563	2,629	7.1	6.0	▲ 26.2
他に分類されない卸売業	5,000	4,923	9.9	11.2	▲ 1.5

- ② 前回比をみると、鉱物・金属材料卸売業(前回比16.7%)、衣服・身の回り品卸売業(同1.5%)を除き、化学製品卸売業(同▲18.9%)など残り全ての業種が減少しており、事業所数の減少幅の大きい各種商品卸売業(同▲48.0%)、医薬品・化粧品等卸売業(同▲26.2%)、繊維品卸売業(同▲24.5%)、食料・飲料卸売業(同▲20.5%)は20%を超える大幅な減少となっている。



- ③ 従業者数の内訳を業種別にみると、電気機械器具卸売業など機械器具卸売業の正社員・正職員構成比は総じて約8割を占めている。再生資源卸売業は正社員・正職員の割合が約5割と最も低いが、無給家族従業者が構成比14.6%と高くなっている。以下、表のとおりとなっている。



- ④ 平成14年調査において、パート・アルバイト等の従業者について平均的な1日当たりの労働時間である8時間換算した値について調査を実施した。
 平成14年調査でのパート・アルバイト等(6,297人)を8時間換算してみると、5,028人となっており、卸売業におけるパート・アルバイト等の1日当たりの平均労働時間は6.4時間となった。
 1日当たりの平均労働時間を業種別にみると、繊維品卸売業、その他の機械器具卸売業(ともに7.7時間)、電気機械器具卸売業(7.4時間)、各種商品卸売業、自動車卸売業(ともに7.3時間)などの業種で労働時間が長く、他に分類されない卸売業(5.9時間)、再生資源卸売業(6.0時間)では短時間となっている。

卸売業の業種別パート・アルバイト等の1日当たり平均労働時間

業 種	パート・アルバイト等の1日 当たり平均労働時間(時 間)
卸売業	6.4
各種商品卸売業	7.3
繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	7.7
衣服・身の回り品卸売業	6.3
農畜産物・水産物卸売業	6.2
食料・飲料卸売業	6.3
建築材料卸売業	6.9
化学製品卸売業	6.9
鉱物・金属材料卸売業	7.0
再生資源卸売業	6.0
一般機械器具卸売業	6.8
自動車卸売業	7.3
電気機械器具卸売業	7.4
その他の機械器具卸売業	7.7
家具・建具・じゅう器等卸売業	6.2
医薬品・化粧品等卸売業	6.4
他に分類されない卸売業	5.9

(2)経営組織別の従業者数

- ① 経営組織別にみると、法人事業所が93.6%と卸売業のほとんどを占めている。

卸売業の経営組織別従業者数

経 営 組 織	従 業 者 数	
	平成14年 (人)	構成比 (%)
卸売業	43,768	100.0
法人	40,961	93.6
個人	2,807	6.4

- ② 法人事業所について業種別構成比をみると、食料・飲料卸売業(構成比15.3%)が最も高く、次いで農畜産物・水産物卸売業(同14.0%)、建築材料卸売業(同12.4%)、他に分類されない卸売業(同11.1%)の順で、これら上位4業種で法人事業所の52.8%を占めている。
- ③ 個人事業所について業種別構成比をみると、農畜産物・水産物卸売業(構成比19.6%)、食料・飲料卸売業(同17.3%)、他に分類されない卸売業(同14.1%)、建築材料卸売業(同13.5%)の順で、これら上位4業種で個人事業所の64.5%を占めている。

卸売業の業種別・経営組織別従業者数

業 種	従 業 者 数			
	法 人 事 業 所		個 人 事 業 所	
	(人)	構成比(%)	(人)	構成比(%)
卸売業	40,961	100.0	2,807	100.0
各種商品卸売業	X	X	X	X
繊維品卸売業(衣服, 身の回り品を除く)	X	X	X	X
衣服・身の回り品卸売業	1,080	2.6	57	2.0
農畜産物・水産物卸売業	5,742	14.0	551	19.6
食料・飲料卸売業	6,282	15.3	486	17.3
建築材料卸売業	5,068	12.4	378	13.5
化学製品卸売業	1,073	2.6	28	1.0
鉱物・金属材料卸売業	2,074	5.1	13	0.5
再生資源卸売業	715	1.7	201	7.2
一般機械器具卸売業	3,535	8.6	124	4.4
自動車卸売業	2,923	7.1	94	3.3
電気機械器具卸売業	2,704	6.6	43	1.5
その他の機械器具卸売業	1,062	2.6	27	1.0
家具・建具・じゅう器等卸売業	1,450	3.5	196	7.0
医薬品・化粧品等卸売業	2,426	5.9	203	7.2
他に分類されない卸売業	4,528	11.1	395	14.1

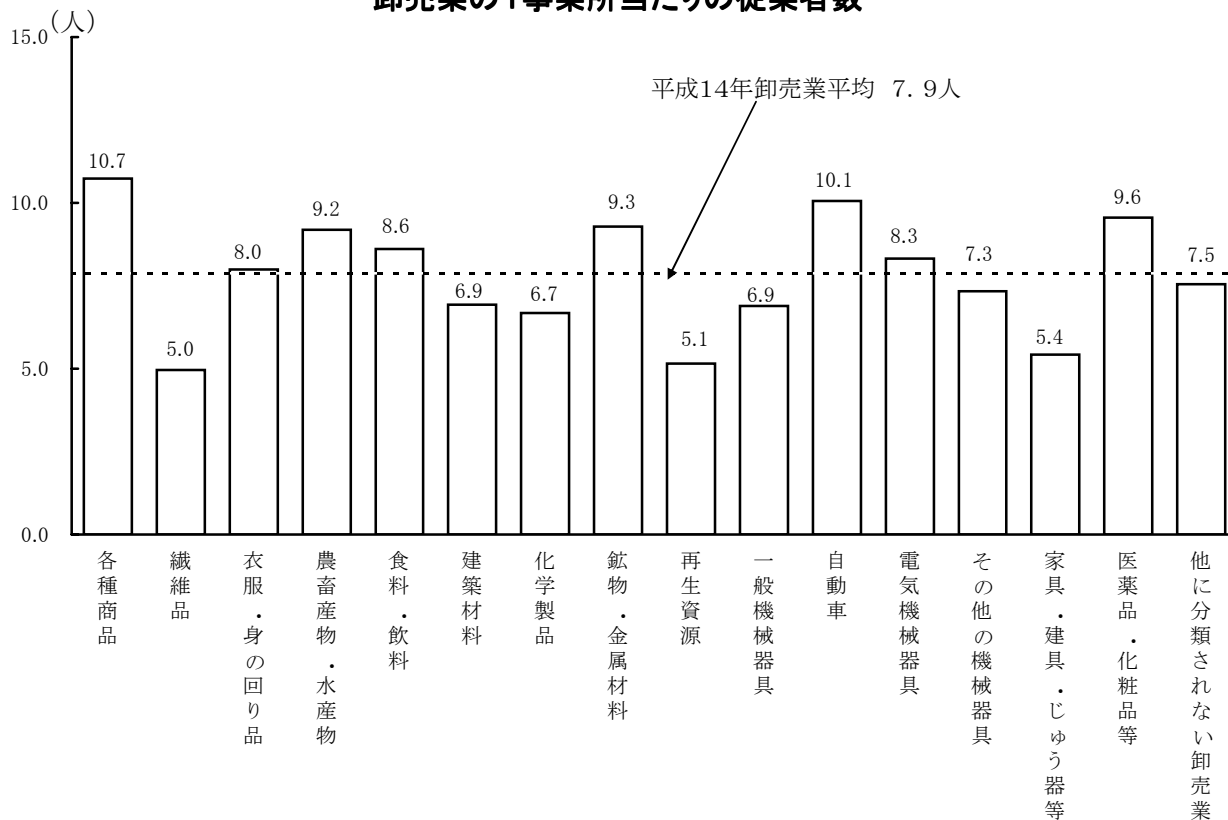
(3) 1事業所当たりの従業者数

1事業所当たりの従業者数は7.9人であった。

業種別にみると、総合商社を含む各種商品卸売業が10.7人、自動車卸売業が10.1人、医薬品・化粧品等卸売業が9.6人、鉱物・金属材料卸売業が9.3人、農畜産物・水産物卸売業が9.2人の順となっている。

(注) 1事業所当たりの従業者数は、パート・アルバイト等を8時間換算したものをを用いている。

卸売業の1事業所当たりの従業者数



4 就業者数

～ 就業者数は、前回に比べ13.5%減少 ～

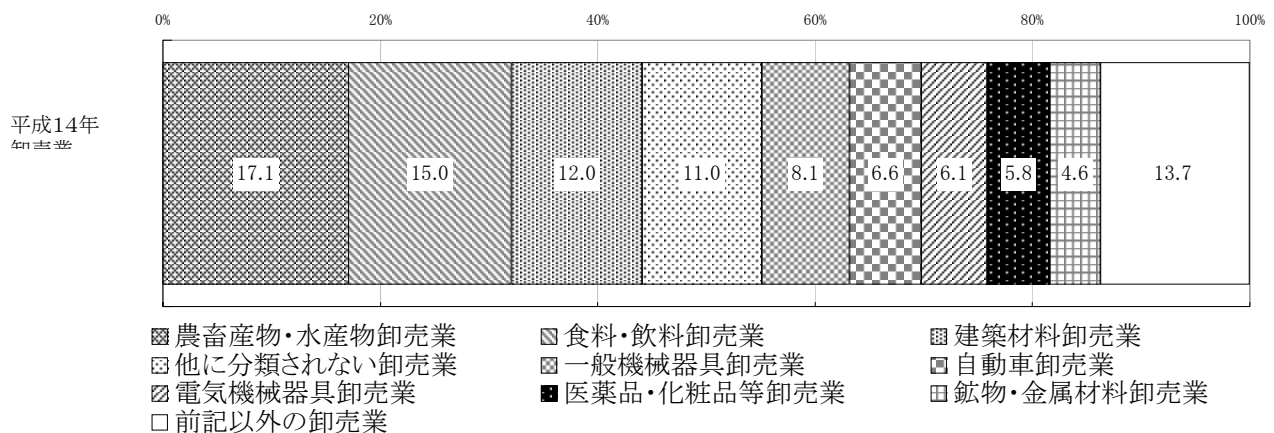
平成14年調査における福島県の商業事業所の就業者数は18万5972人(前回比▲2.0%)であった。このうち、24.9%を占める卸売業の就業者数は、4万6226人(同▲13.5%)となっている。

(1) 業種別の就業者数

- ① 業種別にみると、食料・飲料卸売業(6939人、構成比15.0%)、農畜産物・水産物卸売業(7895人、同17.1%)、建築材料卸売業(5569人、同12.0%)の順となっており、これら上位3業種で卸売業全体の44.1%を占めている。

以下の業種については表のとおりとなっており、前回調査と比べ構成比の順位に大きな変動は見られない。

卸売業の業種別就業者数の構成比

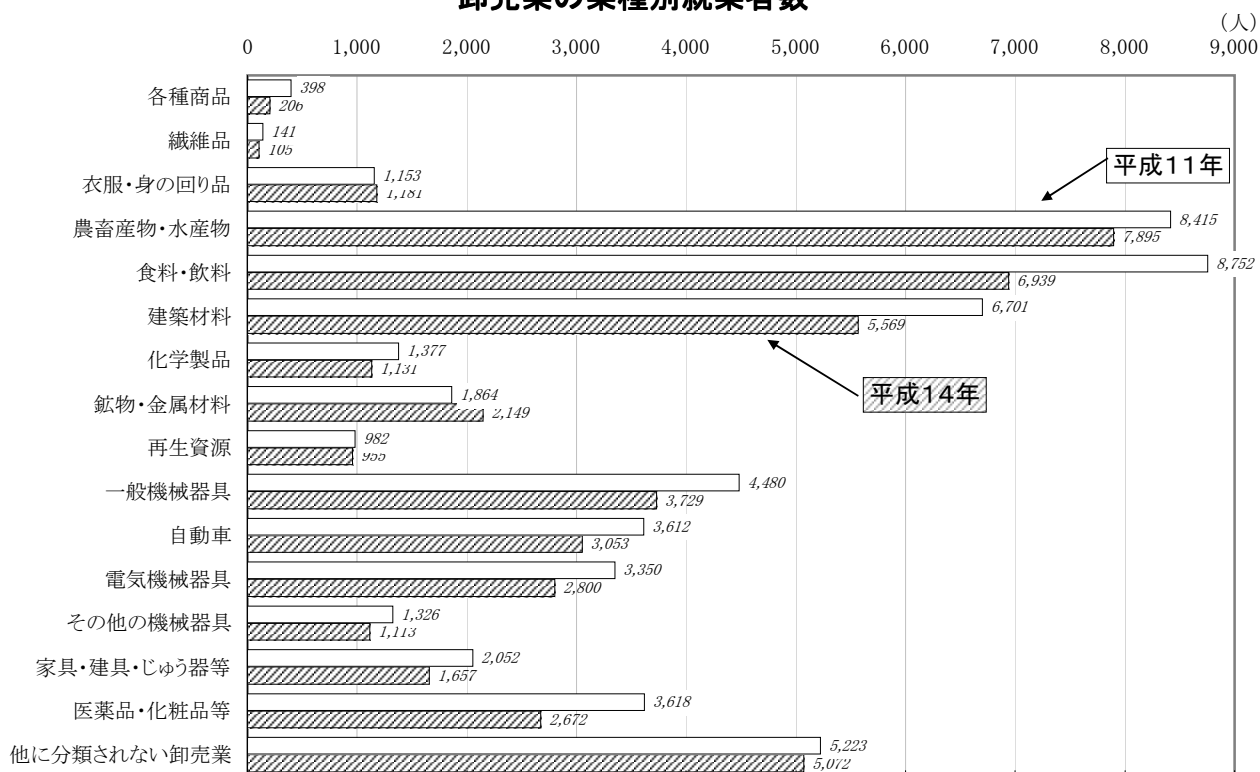


卸売業の業種別就業者数

業種	就業者数				
	平成11年 (人)	平成14年 (人)	構成比 (%)		前回比 (%) 14年/11年
			平成11年	平成14年	
卸売業	53,444	46,226	100.0	100.0	▲ 13.5
各種商品卸売業	398	206	0.7	0.4	▲ 48.2
繊維品卸売業(衣服, 身の回り品を除く)	141	105	0.3	0.2	▲ 25.5
衣服・身の回り品卸売業	1,153	1,181	2.2	2.6	2.4
農畜産物・水産物卸売業	8,415	7,895	15.7	17.1	▲ 6.2
食料・飲料卸売業	8,752	6,939	16.4	15.0	▲ 20.7
建築材料卸売業	6,701	5,569	12.5	12.0	▲ 16.9
化学製品卸売業	1,377	1,131	2.6	2.4	▲ 17.9
鉱物・金属材料卸売業	1,864	2,149	3.5	4.6	15.3
再生資源卸売業	982	955	1.8	2.1	▲ 2.7
一般機械器具卸売業	4,480	3,729	8.4	8.1	▲ 16.8
自動車卸売業	3,612	3,053	6.8	6.6	▲ 15.5
電気機械器具卸売業	3,350	2,800	6.3	6.1	▲ 16.4
その他の機械器具卸売業	1,326	1,113	2.5	2.4	▲ 16.1
家具・建具・じゅう器等卸売業	2,052	1,657	3.8	3.6	▲ 19.2
医薬品・化粧品等卸売業	3,618	2,672	6.8	5.8	▲ 26.1
他に分類されない卸売業	5,223	5,072	9.8	11.0	▲ 2.9

② 前回比をみると、鉱物・金属材料卸売業(前回比15.3%)、衣服・身の回り品卸売業(前回比2.4%)を除き、家具・建具・じゅう器等卸売業(同▲19.2%)など残り全ての業種が減少しており、事業所数の減少幅の大きい各種商品卸売業(同▲48.2%)、医薬品・化粧品等卸売業(同▲26.1%)、繊維品卸売業(同▲25.5%)、食料・飲料卸売業(同▲20.7%)は20%を超える大幅な減少で、従業者数減少幅をわずかに上回っている。

卸売業の業種別就業者数



③ 就業者数(4万6226人)の内訳を見ると、正社員・正職員が2万9652人(構成比64.1%)、パート・アルバイト等が6297人(同13.6%)、有給役員が6079人(同13.2%)、個人事業主及び無給家族従業者が1740人(同3.8%)、出向・派遣受入者が1892人(同4.1%)、臨時雇用者が566人(同1.2%)となっている。

卸売業の就業者数の内訳

業種	就業者数				
	平成11年 (人)	平成14年 (人)	構成比(%)		前回比(%) 14年/11年
			平成11年	平成14年	
卸売業	53,444	46,226	100.0	100.0	▲ 13.5
従業者計	50,483	43,768	94.5	94.7	▲ 13.3
個人事業主及び無給家族従業者	-	1,740	-	3.8	-
有給役員	-	6,079	-	13.2	-
常用雇用者	-	35,949	-	77.8	-
正社員・正職員	-	29,652	-	64.1	-
パート・アルバイト等	-	6,297	-	13.6	-
就業者計	2,961	2,458	5.5	5.3	▲ 17.0
臨時雇用者	876	566	1.6	1.2	▲ 35.4
出向・派遣受入者	2,085	1,892	3.9	4.1	▲ 9.3

(2) 経営組織別の就業者数

- ① 経営組織別にみると、法人事業所が構成比93.5%と卸売業のほとんどを占めている。

卸売業の経営組織別就業者数

経営組織	就業者数	
	平成14年 (人)	構成比 (%)
卸売業	46,226	100.0
法人	43,235	93.5
個人	2,991	6.5

- ② 法人事業所について業種別構成比をみると、農畜産物・水産物卸売業(構成比16.9%)が最も多く、次いで食料・飲料卸売業(同14.9%)、建築材料卸売業(同12.0%)、他に分類されない卸売業(同10.8%)の順で、これら上位4業種で法人事業所の54.6%を占めている。
- ③ 個人事業所について業種別構成比をみると、農畜産物・水産物卸売業(構成比20.0%)、食料・飲料卸売業(同17.0%)、他に分類されない卸売業(同14.1%)、建築材料卸売業(同13.4%)の順に事業所数が多く、これら上位4業種で個人事業所の64.5%を占めている。

卸売業の業種別・経営組織別就業者数

業種	就業者数			
	法人事業所		個人事業所	
	(人)	構成比(%)	(人)	構成比(%)
卸売業	43,235	100.0	2,991	100.0
各種商品卸売業	X	X	X	X
繊維品卸売業(衣服, 身の回り品を除く)	X	X	X	X
衣服・身の回り品卸売業	1,087	2.5	94	3.1
農畜産物・水産物卸売業	7,298	16.9	597	20.0
食料・飲料卸売業	6,431	14.9	508	17.0
建築材料卸売業	5,168	12.0	401	13.4
化学製品卸売業	1,095	2.5	36	1.2
鉱物・金属材料卸売業	2,136	4.9	13	0.4
再生資源卸売業	746	1.7	209	7.0
一般機械器具卸売業	3,605	8.3	124	4.1
自動車卸売業	2,958	6.8	95	3.2
電気機械器具卸売業	2,757	6.4	43	1.4
その他の機械器具卸売業	1,086	2.5	27	0.9
家具・建具・じゅう器等卸売業	1,458	3.4	199	6.7
医薬品・化粧品等卸売業	2,461	5.7	211	7.1
他に分類されない卸売業	4,649	10.8	423	14.1

(3) 1事業所当たりの就業者数

1事業所当たりの就業者数は8.3人であった。
業種別にみると、農畜産物・水産物卸売業が11.6人、各種商品卸売業が10.8人、自動車卸売業が10.2人、医薬品・化粧品等卸売業が9.7人、鉱物・金属材料卸売業が9.6人の順となっている。

(注) 1事業所当たりの就業者数は、パート・アルバイト等を8時間換算したものをを用いている。

